

HONDA®

NEW VF750
SABRE MAGNA

瞬間、近未来。

ホンダは、飛躍した。大きく、さらに、はるかに。

モーターサイクルの未来を見とおすホンダが、新たな行く途を、いま、ここに、はっきりと示す。

概念すべて新鮮。近未来マシン。プレステージ・ツアラー《セイバー》。プレステージ・カスタム《マグナ》。

その快適性能は、2輪のフューチュア・ショック。

いま、世界に向けて、ホンダから。

Vが生み出す夢の走り。感動の走行フィーリング。
《セイバー》は、近未来のスポーツ・ツアラー。

アクセルをひねったその瞬間、

あなたは新しい走りの世界に引き込まれる。

NRレーサーの熱い血を秘めた、夢の走り。新Vフィーリング。

近未来イメージの、鮮烈なインテグレート・ストリームライン。

新しいライディング・ポジション。

《セイバー》は、これからの中のスポーツ・ツアラーの姿を示唆している。



プレステージ・ツアラー
SABRE

アメリカン・カスタムの新しい波、《マグナ》。
その新鮮な走りと威信あるスタイルが、
ライダーを魅了する。

Vを得た機会に、ホンダは、アメリカン・カスタムのコンセプトを見つめ直した。
ゆったりと、堂々と、美しく。その優美なデザイン構成のなかにスーパー・ポテンシャル
を行えた。スーパースポーツの、切れのよい走り。軽快な運動性。
これからのアメリカン・カスタムの、ひとつつの姿がここにある。
まさしく、《マグナ》は、近未来カスタム。



プレステージ・カスタム
MAGNA

2輪史上初の、水冷90度V型4気筒DOHC16バルブエンジン。 このメカニズムは、2輪車の歴史にとって大きなエポックメイキングとなった。

90度V4ならではの、新しい走り味。まさに快適そのもの。

1963年の4輪レーサー12気筒1.5ℓ・F-Iエンジンからはじまり、3ℓ・F-I、現在の6気筒2ℓ・F-II、2輪レーザーNR500にいたるホンダのV型エンジンの技術と長い歴史が、いま、この水冷90度V4エンジンに結実しました。V4エンジンのメリットは、マルチにもかかわらず、2気筒なみのスリムなエンジン幅にできること。またV型のバ

ンク角を90度に設定すると、第一次振動が理論上“0°”となり、バランサーが不要なので、その分、重量軽減がはかれます。さらに、エンジンをラバーマウントし、高周波の第二次振動をもシャットアウト。徹底した振動追放をはかりました。すべるようになめらかな加速感、静かで爽快なクルージング、いま、モーターサイクルは新しい時代を迎えました。



V4
90° DOHC
16-VALVE
LIQUID COOLED

DOHC、狭角配置の16バルブ、フリクション・ロスの徹底低減。クラス最強のスペックを誇る90度V4DOHCエンジン。シリンダー当り4個のバルブが、高い吸・排気効率を得るとともに、狭角配置が燃焼効率を高めています。燃焼室はコンパクトなループ型。周辺部にスキッシュを効かせ、混合気のよどみをなくし、均質な燃焼をうながしています。また、高回転になればなるほど大きくなるフリクション・ロス。この低減のために、ピストン、コンロッドなど作動部分は軽く、オイルシールなどフリクションの発生源

となるパーツは、一点一点素材から吟味。72PSのハイパワーと38km/lの低燃費を実現させました。メンテナンスフリーのオートカムチェーンテンショナー、2輪車では世界初の油圧クラッチシステムも採用しています。



前側・後側
シリンダーの
それぞれに、
独立したオートカムチェーンテンショナーを装備。



エアファンネルは撮影用に装着したものです

世界初、バイスター式スラント型4連VDキャブレター。

90度V4エンジンのために特に開発された、サイドドラフト、ダウンドラフトのどちらにも使える、ユニークなスラント型VDキャブレター。前後傾シリンドラーヘッドの取り付け角度、および登降坂・加減速などの走行状態によるフロート室の油面変化にかかわらず、均質で安定した混合気が得られる画期的なキャブレターシステムです。



ハイパワーを可能にした水冷方式。しかも徹底した軽量設計。冷却方式は水冷。ハイパワーを可能にし、エンジンの耐久性やエンジンオイルの消費低減に寄与しています。また、水温に応じ、自動的に作動する超薄型電動ファンを備えた小型ラジエーターを採用するなど徹底した軽量化と高効率を追求しています。

プレステージ・ツアラー

HONDA

ホンダならではのメカトロニクスは、
モーターサイクルを、ここまで進歩させた。

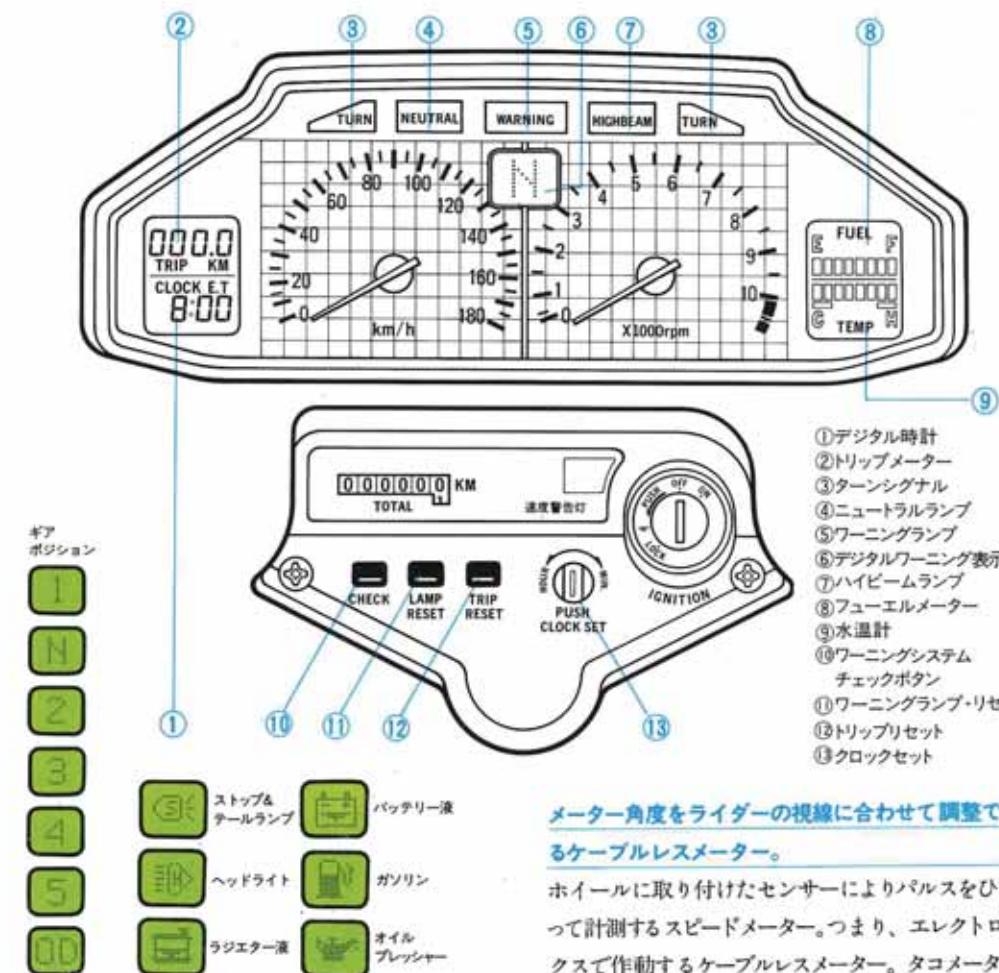


**HONDA
MECHATRONICS**

ホンダ先進のメカニズムに、現代の先端技術を組み合わせて、ゆくエレクトロニクスを導入した、メカトロニクス。ライダーとマシンの、より高度なコミュニケーション手段としてつくられた、いま最も新しいヒューマン・テクノロジーです。そのメカトロニクスを《セイバー》に採用。この面でもモーターサイクルの新世紀を拓きました。

絵図の点滅で各部の異常を警告する、デジタルワーニングシステム。

デジタルワーニングシステムの表示窓は、スピード、コの両メーター間に配置。エンジンを始動させると、表示窓に、次のような順序で警告項目が絵図でデジタル表示されます。①ストップ&テールランプのバルブ断線。②ヘッドライトのバルブ断線。③ラジエター液不足。④バッテリー液不足。⑤ガソリン残量不足。⑥イルブレッシャーの異常。このような場合は、該当個所の絵図が点滅し、ワーニングランプが点燈。ライダーに検整備の必要を知らせます。すべてが正常な場合は、表示が一巡すると、ニュートラルの[N]が表示されます。走行中は、ギアポジションがデジタル表示されます。



メーター角度をライダーの視線に合わせて調整できるケーブルレスメーター。

ホイールに取り付けたセンサーによりパルスをひって計測するスピードメーター。つまり、エレクトロクスで作動するケーブルレスメーター。タコメータ

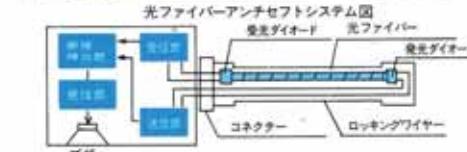
コンピュータを駆使し

での安定性は、目を見張るものがあります。また、ボダのシャフトドライブの優秀性は、すでにウイングで

もイグニッショングルよりバルスをひろうケーブルレス
ですので、メーター角度を自由に調整できます。

世界初。光ファイバーを利用した盗難防止装置。

盗難防止装置にもメカトロニクスを採用しました。このシステムは、ロッキングワイヤーが切断されると、車体側にセットされているブザーと電源により警告を発する、光(オプティカル)ファイバー・アンチセフトデバイスです。ワイヤーの両端に発光ダイオードと受光ダイオード、間に光ファイバーを組み込んだロッキングワイヤーを、ガードレールやホイール等に巻きつけます。そして、ワイヤーのコネクターを車体に取り付けられたボックスに差し込みます。もしワイヤーが切断された場合、光ファイバーが光を伝送しなくなり、断線検出部の信号が発振部を作動させて警報を発します。なお、ボックスに差し込まれたワイヤーコネクターは、解除用キーを使用しない限りはずせません。



- 焼結ブレーキパッド採用のフロント・デュアルピストンキャリパー・ディスクブレーキ。どのような走行条件

コンピュータを駆使し、科学の目を徹底させたフレーム、足まわり。

コンピュータ解析をフルに導入した、

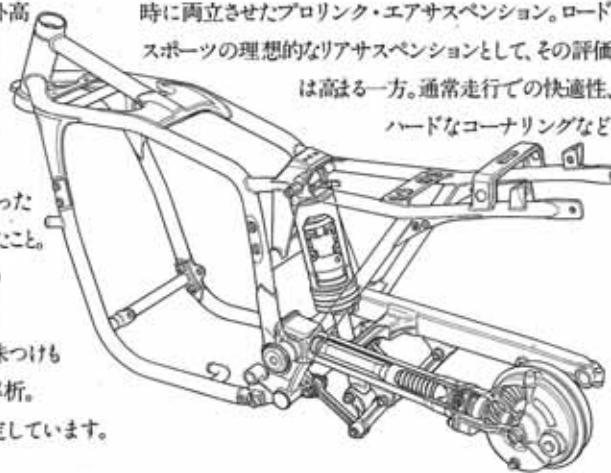
軽量ダブルクレードルフレーム。

V4エンジン搭載。ラバーマウント方式。低シート高の確保。ラジエーターの設置。こうした要因を持ちながら、驚くべき軽量フレームが実現できたのは、応力解析にコンピュータを導入。きわめて合理的に設計できたからです。

その成果のひとつは、これまで考えられなかった薄い板厚の高張力鋼管を部分的に採用できたこと。

また、ライダーの勘にたよっていたフレーム強度の味つけもコンピュータで解析。ベストのものを選定しています。

(NASTRAN)によるフレーム構造解析



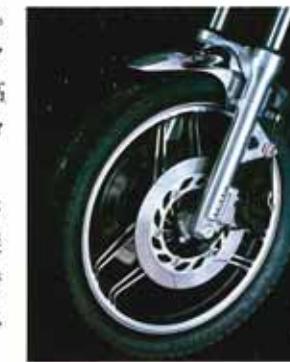
プロリンク・エアサスペンションと、シャフトドライブ。

すばらしく快適な乗り心地と、すぐれた操縦安定性を同時に両立させたプロリンク・エアサスペンション。ロードスポーツの理想的なリアサスペンションとして、その評価は高まる一方。通常走行での快適性、ハードなコーナリングなど

での安定性は、目を見張るものがあります。また、ホンダのシャフトドライブの優秀性は、すでにウイングで実証済み。そのすぐれた機構を、パワー伝達効率をさらに高めて《セイバー》に採用。静粛で、振動が少なく、シャフトドライブならではの爽快な走りが味わえます。もちろん、メンテナンスフリーです。

《セイバー》の比類ない走りを支えるハイ・メカニズム。

- 5速+ODギアが、快適な高速クルージングを実現。燃費節約にも貢献。



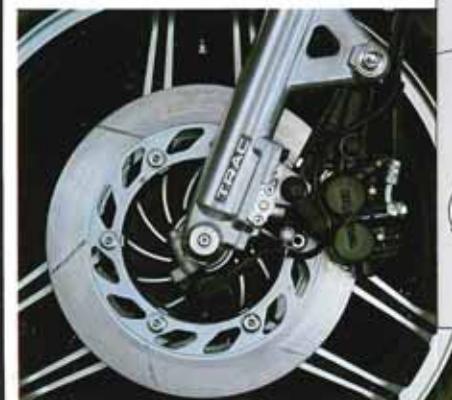
- フロントフォークのネジレ剛性を高める、フロント・スタビライザー。

- 際立つロードホールディングと操縦安定性のよさを誇るフロントエアサスペンション。

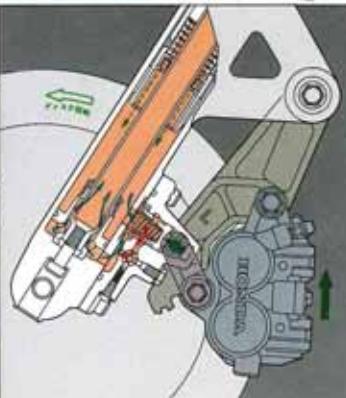
《セイバー》と《マグナ》。2つの個性を際立たせる革新のメカ。そして、数かずの装備。

ホンダ独自のブレーキトルク応答型アンチダイブ機構(TRAC)。

ブレーキング時のフロントサスペンションの沈み込みを抑えるアンチダイブ機構。それをブレーキ



◆通常のオイル通路
◆バイパス通路



適に働きます。さらに、もうひとつの際立った特長は、オートキャンセル機構。ブレーキング時に突起物を乗り越え

るなど、大きな衝撃を受けたとき、アンチダイブが働いていてはショックを吸収できません。TRACのオートキャンセル機構は、そのような場合、一時的にアンチダイブをキャンセル。ショックを吸収した後にはふたたびアンチダイブを働かせるシステムです。また、TRACは、アンチダイブの効きをソフトからハードまで4段階に調整できることも大きな特長です。

《セイバー》と《マグナ》に共通のクオリティ装備。

- 大光量ハロゲンヘッドライト。《セイバー》は65W/55W。《マグナ》は60W/55W。夜間走行の安全性を高めます。



- 焼結ブレーキパッド採用のフロント・デュアルピストンキャリパー・ディスクブレーキ。どのような走行条件下でも性能低下が少くなりました。

- 近未来スポーツ・ツーリングにふさわしい、ファッショナブルなアルミキャストホイール。

- 濡れた路面でもすぐれたグリップ性能を発揮するニューパターン・チューブレスタイヤ。

- 高張力鋼板を使用したスイングアーム。軽く剛性にすぐれ、操縦安定性を高めています。

- 点火装置は、トランジスタ無接点式。火花が強く、精度が高く、しかも、メンテナンスは不要。

- 軽く、剛性にすぐれたアルミ合金鍛造のブラックハンドル。

- 燃料タンクのキャップは、自動施錠装置付きのプッシュ式。

- タンク容量は20ℓの大容量。ロングクルージングでも余裕充分。

- 4本のエキゾーストパイプをパワー・チャンバーに集合、2本のマフラーに連結する4into 2排気システム。

- ハンドルロックと一体式のイグニッションスイッチ。

●アルミ製リアグリップと一体デザインのヘルメットホルダー。



- 《セイバー》は左サイドカバー内に、《マグナ》はシート後部にツールボックスを設置。《セイバー》にはリアカウル内に小物入れもあります。



プレステージ・カスタム **MAGNA**

新たなるアメリカン・カスタムとは何か。
《マグナ》が、いま、その答えを示した。

アメリカのHRAがデザインした、

時代の先端を行くアメリカン・カスタム。

アメリカに拠点を置くデザイン中心の研究所HRA(ホンダ・リサーチ・オブ・アメリカ)。《マグナ》は、その本場アメリカの空気を肌で知る若きスタッフ達によりデザインされた、これからの中のアメリカの指標となるカスタムバイクです。

《マグナ》のスタイル
の基礎となった、
イメージスケッチの一例。



《マグナ》のニューアメリカン・カスタムスタイルを
生かすための、デュアルタンクシステム。

小さなティアドロップタンクは、いわば、カスタムスタイルの象徴。それを生かすために、シート下にサブタンクを設けました。メインとサブ、合わせて14l。ロングツーリングにゆとりができます。また、キャブレターへの送油のため、サブタンクの下に電磁ポンプを装備しました。安心して

す。前に長く伸びたフロント・フォーク。直立姿勢の自然なライディング・ポジションが得られる新形状のハンドル。小ぶりのティアドロップタンク。座り心地のよいステップドシート。725mmの低いシート高。背もたれを支えるアルミニウム製グラブバー。そして、そのスタイルに見事にマッチした水冷90度V4エンジン。時代を一步リードする新鮮なスタイルは、その存在を強烈にアッピールするでしょう。しかも、走りは俊敏。90度V4独特のエキゾースト・サウンドを響かせながら、軽快に駆け抜けていきます。



長距離走行ができるカスタム・バイク——《マグナ》は、ここでも新しさを主張します。

快走のクルージングを実現する、

高級リザーバータンク付きリアサスペンション。

《マグナ》のスタイリングをさらに個性的に、精悍に際立たせるリザーバータンク付きリアサスペンション。ダンパー内のオイル容量



トンキャリバー・ディスクブレーキ。どのような走行条件下でも性能低下が少なくなった。

- タイヤは前後とも偏平ワイドのチューブレス。
- 静粛、低振動、パワー伝達効率にすぐれたシャフトドライブ。もちろん、メンテナンス・フリー。
- 操縦安定性のよいフロント・エアサスペンション。
- 機能美にあふれたスピード、タコメーターとインジケーター・パネル。
- 操作しやすい、ハンドル回りのボタン、スイッチ類。
- フレームは本格的ダブルクレードル。



**SABRE**

ブラック



キャンディインペリアルブルー



キャンディマルーン

標準現金価格
(北海道、沖縄および一部離島を除く) ￥695,000

MAGNA (マグナ)

標準現金価格
(北海道、沖縄および一部離島を除く) ￥670,000

SPECIFICATIONS

	SABRE	MAGNA	SABRE	MAGNA
型式	RC07	RC09		
全長(m)	2.245	2.235		
全幅(m)	0.830	0.815		
全高(m)	1.165	1.195		
軸距(m)	1.560	1.540		
最低地上高(m)	0.135	0.165		
シート高(m)	0.770	0.725		
車両重量(kg)	242	236		
乾燥重量(kg)	224	219		
乗員定員(人)	2			
燃費(km/l)	38(60km/h定地走行テスト値)			
登坂能力(%)	0.46(約25度)			
最小回転半径(m)	2.9	2.8		
エンジン型式	RC07E(水冷4サイクルV型4気筒DOHC4バルブ)			
総排気量(cc)	748			
内径×行程(mm)	70.0×48.6			
圧縮比	10.5			
最高出力(PS/rpm)	72/9,500			
最大トルク(kg-m/rpm)	6.1/7,500			
キャブレター型式	VD			
始動方式	セルフ式			
点火方式	トランジスタ無接点式			
潤滑方式	圧送飛沫併用式			
潤滑油容量(L)	3.0			
燃料タンク容量(L)	20	メイン9.5+サブ4.5		
クラッチ形式	湿式多板コイルスプリング			
変速機形式	常時啮合式5段リターン+ODギア			
変速比	1速 1.619 2速 1.291 3速 1.074	2.294		
2速				
3速				
4速				

*定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。



お求めやすく便利なく Honda クレジット
をご利用ください。
わずかな頭金とかんたんな手続で、Honda のバイクが
お求めいただけます。(クレジットカードはいりません)

■ヘルメットを正しくかぶりましょう。■点検整備を忘れずに。■安全のため改造はやめましょう。
●安全速度で走ろう。 ●カーブではスピードをひかえめに。 ●追越しは余裕をもって。

東京支店 平150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎ 03(498)3251
名古屋支店 平160 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎ 052(261)2671
大阪支店 平530 大阪市北区南堀町7-31 ☎ 06(313)1171
九州支店 平812 福岡市博多区紙園町8-7 ☎ 092(291)5131
仙台支店 平360 仙台市土居1-11-2 ☎ 0222(25)6171
北海道支店 平060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎ 011(251)9231

お問い合わせは左記の販売店。または下記へどうぞ。
東京支店 平150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎ 03(498)3251
名古屋支店 平160 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎ 052(261)2671
大阪支店 平530 大阪市北区南堀町7-31 ☎ 06(313)1171
九州支店 平812 福岡市博多区紙園町8-7 ☎ 092(291)5131
仙台支店 平360 仙台市土居1-11-2 ☎ 0222(25)6171
北海道支店 平060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎ 011(251)9231

VF750 KB-3100